

教育委員会だより

きよせ

44号

平成26年(2014年)
3月1日発行

特集 清瀬の学校教育

社会に出て、将来の自分を創造する

職場体験

▶ 普段お客さんとして訪れるパン屋さん。今日は店員さんになりました。
～エミュウ清瀬店にて～



出発進行!後方よし!
～西武鉄道秋津駅にて～



子供たちと一緒に遊ぶ
～清瀬第七保育園にて～



新鮮な野菜を袋詰め
～サカガミ清瀬店にて～



本の貸し出し手続き
～清瀬駅前図書館にて～

学校教育

ります。14校それぞれが特色ある教育活動を実
中学校での取組を校長先生にお伺いしました。



清瀬第四中学校

所在地：清瀬市野塩三丁目2番地3号 電話：042-493-6314



清瀬第四中学校は「さらにいい学校にしていこう」をキャッチフレーズに「自ら課題を見付け、目標（夢）をつくり、それに向かって本気で継続的に取り組む生徒」の育成を目指し、教育活動を進めています。

●少人数授業を実施しています



数学・理科・英語で少人数授業を行っています。少人数編成によるきめ細やかな学習活動を展開しています。



●食育に力を入れています



栄養士による食育の授業を行い、健やかな成長を促します。

●発表活動を重視しています



様々な場面で発表活動を取り入れ、自分の考えを他者に伝える力の育成に取り組んでいます。

写真左

2年生校外学習のまとめ発表会

写真右

声優の本名陽子さんと一緒にアフレコに挑戦

●朝読書を実施しています



6月・9月・2月は毎朝15分間、他の月は10分間の読書を行っています。

●生徒と保護者が一緒に活動しています



生徒と保護者、教職員と一緒に美化活動ボランティアを行っています。

From Principal



■わたなべ こうじ
清瀬第四中学校校長。
平成25年4月より現職。
「夢いつまでも」何歳になっても夢をもち続けたいと思います。

渡部 孝司

Kouji Watanabe

職場体験学習に行ってきました

清瀬第四中学校 佐々木 哲也

僕は、三日間保育園へ職場体験に行きました。そこでは、感動や発見がたくさんありました。一番感動したことは、園児たちが僕と手をつなごうと必死だったことです。小さい手ながら強い力でとても感動しました。

また、園児同士の会話の中に「入れて。」や「あとで遊ぼう。」など中学生では使わない言葉が聞かれたことがとても新鮮でした。そして先生方の働きぶりには、毎日驚くことばかりでした。園児たちにもいつも目を配って忙しく働いている姿は、かっこ良かったです。忙しい中でも僕たちについてねいに指導して下さった先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

今回の体験で多くのことを学びました。感謝の気持ちや、人のために働くという思いを再認識できました。この体験を進路や今後の生活に活かしていきたいと思っています。



子供たちと絵本を読む佐々木さん

特集 清瀬の

清瀬市には市立小学校が9校、中学校が5校あ
践しています。今回は清瀬第八小学校と清瀬第四



清瀬第八小学校

所在地：清瀬市中清戸四丁目1070番地 電話：042-493-4318

清瀬第八小学校では清瀬市の街づくりのスローガンである「手をつなぎ 心をつむぐ みどりの清瀬」の具現化を図るために3つの柱で特色のある教育を進めています。

1 手をつなぐ

「手をつなぎ」活動として清雅苑との交流を全学年で実施しています。高齢者の知恵に学び、生き方について交流を通して体験し、感謝の言葉を伝えられる中で、子供たちは、人の役に立つことを実感することで自己肯定感を高める機会となっています。

2 心をつむぐ

「心をつむぐ」場として毎週2回、「もくもくタイム」を朝学習の時間に設定しています。読書は、自己の内面を見つめる機会であると共に保護者による読み聞かせ、子供同士の交流読み聞かせ等、自ら学びを積み重ねています。また、語彙を増やし想像力を豊かにすることで学力向上の一端を担っています。

3 みどりの清瀬

「みどりの清瀬」は、まさに環境教育です。環境教育の拠点校として、御殿山・柳瀬川等、学校周辺の教材化に努め、保護者・地域の方々と一緒に「緑」を大切にすエコ活動を主体的に進めています。昨年9月には校庭全面芝生化され、今後維持管理について地域社会と共に創造していくところです。



写真①

八小近くの特別養護老人ホーム清雅苑で高齢者の方たちと触れ合う子供たち。

写真②

もくもくタイムで保護者の方たちによる読み聞かせに集中する子供たち。

写真③

「ひまわりフェスティバル」にむけて種をまく子供たち

From Principal



■いわもと しげお
清瀬第八小学校校長。
平成22年4月より現職。
小中連携による教育方法
を研究。一日の始まり
は元気な挨拶から。

岩本 重雄

Sigeo Iwamoto

楽しかったクラブ活動

私は、音楽・太鼓クラブをやりました。クラブでは合奏をしたり、ハンドベル・トーンチャイムなどをやりました。

特に楽しかったことは、「星に願いを」の合奏です。曲の最初のほうは、ピアノの人とトーンチャイムの人ほとんど演奏して、曲の途中からはトーンチャイムだった人がマラカス・鉄きん・木きん・キーボードにうつって演奏しました。楽しかったところは、それぞれの楽器を合わせることでした。別々に練習していたので、合わせるときはなかなか合いませんでした。しかし最後は、みんな合っていてとても良い合奏になりました。

音楽・太鼓クラブに入って学べたことや協力してとても楽しく出来て思い出に残るとても楽しいクラブ活動になりました。

清瀬第八小学校 遊佐 綺夏



クラブ活動で楽器を演奏する遊佐さん

生きる力を育む「知・徳・体」の調和がとれた教育を目指して

小学校3校が集結して競う 連台運動会



平成22年度から、各学校独自の運動会とは別に市内の近隣小学校3校が合同で3つの会場に分かれて「連台運動会」を実施しています。他校との交流を深めることはもちろん、自校の団結力もより一層高まります。また、児童数が少なく学年単学級ということもある小規模の学校も、3校が集まることにより盛大に運動会を開催することができるというメリットもあります。

平成25年の競技種目は100m走・長縄跳び・男女混合リレーの3種目。各種目とも全力で挑み、日頃の練習の成果を発揮していました。

写真 清瀬第十小学校会場で接戦が繰り広げられた男女混合リレー。会場には第十小のほか第三小学校・第七小学校の児童が集まり、大いに盛り上がりました。

力を合わせてつなく襷 東京駅伝

東京都教育委員会が体力・健康・精神力の向上を目標として実施している東京駅伝に、清瀬市立中学校の選抜2年生メンバーで参加しています。

大会前には壮行会を開催し、当日使用する襷の授与が行われ、選手代表からの力強い意気込みが機運を盛り上げました。

大会前日、関東地方に戦後3番目と言われるほどの大雪が降ってしまい、残念ながら大会は中止となってしまいましたが、大会に向けた練習の中で築いてきた学校の垣根を越えた組織の団結力、そして仲間の絆は一生の宝物となるでしょう。



写真上 東京駅伝壮行会で、清瀬のシンボルである襷（けやき）と駅伝の襷（たすき）の関係について思いを語る渡部実行委員長。

写真下 「命の教育フォーラム」でのパネルディスカッション



命の尊さをみんなで理解する

子供たちが自他の命を大切にできる態度や気持ちを育てるために「命の教育」を推進しています。この取組を保護者や市民の皆さんにもご理解いただくために「命の教育フォーラム」を開催しました。フォーラムではシンガーソングライターの大野靖之さんをお招きし、命・家族・夢をテーマとした音楽講演会を行いました。また、保護者、保育園、小・中学校等の代表の方で「子供たちの豊かな心を育てるために」というテーマのパネルディスカッションを行い、それぞれの立場で子供たちのためにできることを考えました。

将来の自分を考える 職場体験学習



将来の自分が社会の中で生きる姿を想像しながら、自分らしい生き方を創造していくキャリア教育の一環として、中学校で職場体験学習を実施しています。市内の様々な企業や商店、農家の皆さんなどにご協力をいただき、3日間仕事を体験します。

いつもはお客さんとして訪れる商店も、店員さんの立場になると一変します。社会の構成を学び、人や地域と関わりながら生活していくことの大切さを実体験し、将来自分が社会の一員として生きていくことの意識を養います。

写真 西武鉄道秋津駅での職場体験学習風景。普段、私達が安全に時間通りに、そして快適に運んでくれる列車を運行するには、見えないところでたくさんの人々の不断的努力があることを学習しました。

学校教育向上・発展に向けた研修と研究の充実

学校教育の向上・発展を図るためには、教員の資質向上は欠かせません。清瀬市教育委員会では多くの教員研修や教育課題の解決を図るための研究を実施し、より強く教員としての自覚を持つとともに学校が組織としてその機能を活性化できるよう取り組んでいます。清瀬第三小学校では「自分の考えをもち、伝え合う子供の育成」を主題に研究を進め、自分の考えを他者に伝える活動を授業に取り入れた結果、児童が自分の考えに自信を持ち、さらに傾聴の意識も向上しているという結果が明らかになりました。

清瀬第三中学校では自尊心や自己肯定感を高めることを通して学力向上を図る実践的な研究を進め、自尊心や自己肯定感を「指導方法で高める」「学習内容で高める」という2つの取組で授業改善を図ったことで生徒の学習への意欲が高まり、学力向上を図るための具体的な方策が明らかになりました。

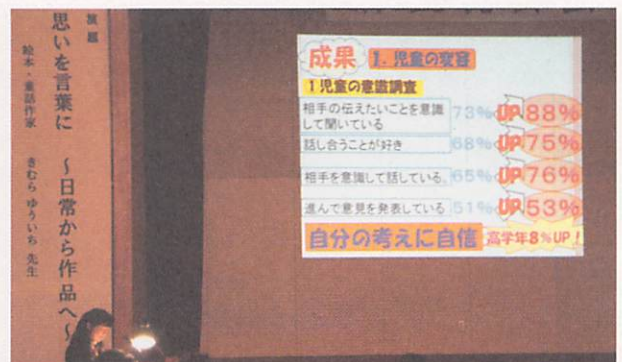


写真 清瀬第三小学校研究発表会の様子

【問合せ】指導課指導事務係

楽しいイベントがいっぱい！みんなで郷土博物館に行こう！

子供から大人まで楽しめる催し物を紹介するよ。
友達とみんなで遊びに来てね！



ひらぎちゃん

- 企画展 太田隆司展 東京と清瀬
3月8日(土)～30日(日) ※月曜休館
太田隆司さんのペーパークラフト作品展。
- 茶つき・茶もみ 5月18日(日)
昔ながらの方法でお茶作りをするよ。
- うどん作り講習会 6月7日(土)
郷土料理のうどんを作って食べよう！

※都合により日程・内容等が変更になることがあります。

- 親子で染物体験 6月14日(土)
オリジナルハンカチを作ろう！
- 小麦の棒打ち 7月6日(日)
昔の道具を使って農作業を体験しよう！
疲れたらゆでまんじゅうを食べて一休み。
- 昔のくらし体験① 8月22日(金)
小学校中～高学年向けの体験学習。
昔の生活をしてみよう！
- 焼きだんご作り講習会 9月20日(土)
郷土料理の焼きだんごを作って食べよう！

【問合せ】郷土博物館 電話 042-493-8585

給食費の改定について

平成26年4月からの消費増税に伴い、給食費を下記のとおり改定します。
また授業時数を確保するため、小学校は給食の実施回数を年間3回増やします。
学校給食は皆さんに納めていただく給食費で食材を調達し子供たちに提供
しています。おいしい給食を引き続き提供するため、給食費の改定と納入にご理解・ご協力をお願いいたします。
※小学校1年生は学校により給食実施回数が異なるため(最大で177回)、徴収方法も学校により異なります。

小学校	低学年			中学年			高学年		
	現在	改定後	差	現在	改定後	差	現在	改定後	差
1食あたり	225円	232円	7円	240円	248円	8円	255円	263円	8円
月額	3,750円	3,900円	150円	4,000円	4,200円	200円	4,250円	4,450円	200円
年額	41,400円	43,384円	1,984円	44,160円	46,376円	2,216円	46,920円	49,181円	2,261円
回数	184回	187回	3回	184回	187回	3回	184回	187回	3回
徴収方法	3,900円×10ヶ月+4,384円(3月)			4,200円×10ヶ月+4,376円(3月)			4,450円×10ヶ月+4,681円(3月)		

中学校	全学年		
	現在	改定後	差
1食あたり	290円	300円	10円
月額	4,750円	4,900円	150円
年額	52,200円	54,000円	1,800円
回数	180回	変更無し	変更無し
徴収方法	4,900円×10ヶ月+5,000円(3月)		

給食に清瀬のおいしい野菜をご提供ください！



いつも新鮮な野菜を提供してくださっている農家の松村さんご夫妻
(写真前列中央)と小中学校の栄養士(松村さんの畑にて)



左写真

第三中学校の給食メニュー。メインディッシュのアラビアータとデザートのスィートポテト。バラエティ豊かなメニューを栄養士たちが考えています。

教育委員会では清瀬産のおいしい野菜をたくさん給食に取り入れる取組をおこなっています。清瀬で作られた野菜を清瀬で消費する「地産地消」を実践することにより、生産者の顔が見える安全で安心な新鮮野菜をよりおいしく食べることができるだけでなく、地域の農業や食文化に対する教育も進みます。たくさんの野菜を子供たちに提供するため、野菜を直接学校に納入していただける市内農家の方を募集しています。納入の際に化粧袋等の梱包は不要です。その他支払い方法等、詳しくは担当課までお問い合わせください。ご協力をお願いいたします。

【問合せ】教育総務課学務係

教育委員会の動き

平成25年9月から平成26年2月までの審議状況をお知らせします。この間に定例会を6回開催しました。議決された議案は下記のとおりです。

- 清瀬市立学校の管理運用に関する規則の一部を改正する規則について
- 事務の臨時代理の承認について
- 社会教育委員の選任について
- 清瀬市郷土博物館協議会委員の選任について
- 東京病院内「外気舎記念館」の清瀬市文化財の指定に係る諮問について
- 事務の臨時代理の承認について
- 清瀬市生涯学習センター条例施行規則の一部を改正する規則について
- 清瀬市教育委員会表彰について
- 清瀬市文化財保護審議会委員の選任について
- 清瀬市教育委員会教育目標について
- 清瀬市有形文化財「独立行政法人国立病院機構東京病院外気舎記念館」の指定について

◎教育委員会の会議について

教育委員会の会議はどなたでも傍聴できます。また、ウェブサイトでは過去の会議録を公開しています。開催日時や傍聴の方法などについては清瀬市ウェブサイトをご覧ください。下記担当課へお問い合わせください。

【問合せ】教育総務課庶務係

平成25年度教育委員会表彰式典を開催しました

平成26年2月14日(金)に平成25年度清瀬市教育委員会表彰式典を開催しました。教育委員会では色々な場面で活躍している皆さんを1年に1度表彰しています。今年度は下記の皆さんが表彰されました。おめでとうございます。

個人名	表彰内容
青木 椋太郎	第13回SITロボットセミナー全国大会競技部門に出場し、スパイダー部門で優勝
秋山 唯	第29回東日本女子駅伝東京都代表考会3000mで2位、代表に選出
安藤 夕湖	小中学校義務教育9年間無遅刻・無欠席・無早退の皆勤
飯田 那智	第24回全日本バトン選手権大会ベーシックストラット小学校高学年の部に出場し、2位
池田 颯太	第13回SITロボットセミナー全国大会デザインコンテストに出場し、スパイダー部門で優勝

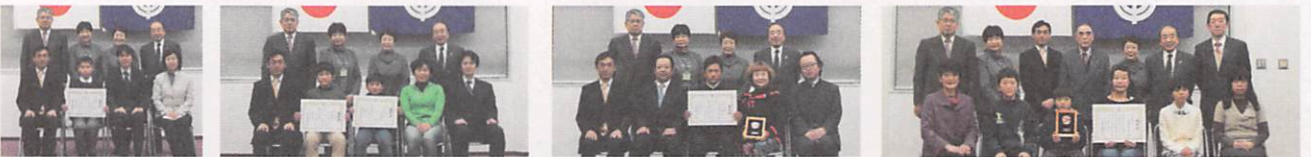
個人名	表彰内容
加藤 大翔	2013ジャイアンツカップ(全国大会)3位、東京都支部秋季大会準優勝し、優秀選手賞受賞
北山 翔一	第38回関東東少年アイスホッケー選手権大会に出場し、優勝
北山 堅士	アイスホッケージャパンカップU9東京都選抜に選ばれ、全国3位
小林 駿斗	第13回SITロボットセミナー全国大会デザインコンテストに出場し、ボクサー部門で準優勝
新田 悠介	全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会男子200メートル個人メドレー(10歳以下)、6位入賞

団体名	表彰内容
下宿囃子保存会	長年に渡り代表的な伝統芸である下宿囃子の保存・継承及び子供達への伝統芸能普及に努めた

【問合せ】教育総務課庶務係



青木 椋太郎さん 秋山 唯さん 安藤 夕湖さん 飯田 那智さん 池田 颯太さん 新田 悠介さん



小林 駿斗さん 北山 翔一さん・堅士さん 加藤 大翔さん 下宿囃子保存会の皆さん

図書館に清瀬市の作家コーナーができました



中央図書館入口正面に設置された「清瀬市の作家コーナー」

石田波郷氏の生誕100年を記念し、中央図書館に氏をはじめとして清瀬にゆかりのある作家の作品を集めた「清瀬市の作家コーナー」ができました。ましませつこ氏や上田三四二氏らの作品を中心に取り揃え、石田波郷氏の直筆サインが入った貴重な図書もご覧いただけます。また中央図書館に隣接する中央公園には石田波郷氏の句碑が建立されていますので、ぜひお立ち寄りください。駅前図書館にも石田波郷氏の作品を集めたミニコーナーを設置しています。皆さんのお越しをお待ちしています。

【問合せ】中央図書館 電話042-493-4326

本紙読者の皆さん限定 立科山荘ご利用特典



手作り白樺コースターをプレゼント!

「清瀬市立科山荘」の焼き印が入った手作り白樺コースター

ご予約時に「教育委員会だよりを見た」とお伝えただくとおひとりに1個、立科山荘特製手作り白樺コースターをプレゼントします。白樺の木で作った温かみのあるコースターで、「清瀬市立科山荘」の焼き印が入っています。平成26年6月30日ご利用分までが対象です。春休みやゴールデンウィークにぜひご利用ください！※プレゼントは豊富にご用意していますが、万が一品切れの際は代替品となる場合があります。

【問合せ】清瀬市立科山荘 電話0267-51-2300
URI <http://kiyose-tateshina.com/>

音声版教育委員会だよりのご案内

教育委員会だよりの音声版を収録したCDをお貸します。なお清瀬市公式サイトでも音声版を配信しています。詳しくは秘書広報課へお問い合わせください。

教育委員会だよりきよせ 44号

編集・発行 清瀬市教育委員会
清瀬市中里五丁目842番地
電話 042-492-5111 (代表) / FAX 042-495-3940

教育委員会だよりきよせ

検索